



# 海南海草支部独自で虹のバレンタイン行動

2月14日(日)海南・海草支部では、支部単独で元気市での「虹のバレンタイン宣伝行動」にとりくみました。

毎月、第2、4日曜日に海南市役所の裏の燦燦(さんさん)公園で行われる「元気市」にコーナーを設けて行いました。組合員、職員8名が参加しました。

元気市にいられたお客さんに、運営委員さんが「医療生協です」と声をかけながらバレンタインカードを手渡し、コーナーに案内します。コーナーでは、ペンを持った運営委員さんと職員が対応し、このとりくみの説明と記入のお手伝いをします。72名分のカードを回収



しました。カードには「国保料を下げてほしい」「年金を上げてほしい」などのメッセージ

が多く寄せられ、後期高齢者医療制度についての怒りの声や医療費の負担についてなど様々な話題で対話がはずみました。元気市で配られる300円の無料券を配布されるのに並ばれているお客さんや屋台の生産者の皆さんにもご協力を訴え、約1時間で終了しました。生産者の方で医療生協の加入を訴えたところ、1名のうれしい加入がありました。

# 楽しくためになった まるで健康漫談 班主催の健康講演会に45名参加

2月16日(火)生協病院古田院長による学習講演会を神前自治会館で行いました。

「たくさんの人に集ってもらわなければ生協病院の院長に申し訳ない」と岡崎団地の花光班のみなさんが、ピラくばりの他に団地の知り合いの家や健康と暮らしを配布しているお宅を訪問して参加を呼びかけました。当日、花光班の組合員さんは1時間前に集合して、何人きてくれるかと待っていると、続々と人が集まり45名ほど



になりました。

「高齢者の健康問題」のタイトルで古田医師の話しがはじまりましたが、まるで健康漫談をきいているような雰囲気何度か笑いがおこりました。先生の話ですっかりリラックスした参加者はその後の質問コーナーで次々と発言しました。

楽しく、ためになった学習講演会は大成功で、花光班のみなさんは「やって良かったな」笑顔で家路につきました。



# 「核兵器のない世界を」国際署名をニューヨークへ

5月にニューヨークで開催されるNPT再検討会議に医療生協から生協芦原診療所の山本純嗣所長と生協病院の加藤溪薬剤師の2名が代表として参加します。署名は1万筆を超えました。和歌山県全体では10万筆を目標に現在6万8千筆です。検討会議までに、さらに2千筆を目標に取り組みます。また、代表派遣のための募金(70万円)のご協力をよびかけています。



各事業所には横断幕を掲示

・・・NPT再検討会議とは・・・

2010年5月にアメリカ・ニューヨークで開かれる国連の会議で、正式名称は核不拡散条約(NPT)再検討会議。アメリカ・イギリス・中国・フランス・ロシアの5カ国だけが核兵器を保持することを認めた差別条約との批判もあります。2009年4月には、米国のオバマ大統領が「核兵器のない世界を追求する」と演説し、注目されました。

NPT再検討会議で「核兵器のある世界から、核兵器のない世界へ」と転換できるかどうか、重要な焦点となります。

2009年度仲間ふやし状況 09年4/1~10年2/16 医療生協到達 827人 年度目標達成まで173人

	東地区			中地区			南地区			河西地区			那賀地区			海南海草地区			その他			計		
	目標	到達	残	目標	到達	残	目標	到達	残	目標	到達	残	目標	到達	残	目標	到達	残	目標	到達	残	目標	到達	残
第2次リニューアル09年度仲間ふやし目標達成月間	100	16	84	20	5	15	20	1	19	20	2	18	20	2	18	20	9	11	20	0	20	220	35	185